

<同志社大学社会福祉教育・研究支援センター主催公開セミナーのご案内>

みなさま

来る7月25日(土)に子どもの貧困をめぐるセミナーを開催します。
これは下記の本の出版を機に企画したのですが、皆様方のご参加をお待ちしています。

同志社大学 埋橋 孝文

埋橋 孝文・矢野 裕俊・編『子どもの貧困へのアプローチと取組み』(子どもの貧困の解決策を考える、ミネルヴァ書房、7月下旬刊行予定)

埋橋 孝文・大塩 まゆみ・居神 浩・編『不利/困難を抱えた子ども・若者と社会的支援』(子どもの貧困の解決策を考える、ミネルヴァ書房、7月下旬刊行予定)

公開セミナー「子どもの貧困/不利/困難を考える」

とき：7月25日(土)午後1時~4時半

ところ：同志社大学寒梅館203教室

主催：同志社大学社会福祉教育・研究支援センター

<事前申込み不要、参加費無料、受付開始12時30分>

開会のあいさつ：埋橋孝文(同志社大学)

Part 1 「貧困/不利/困難に負けない力(レジリエンス)」と自己肯定感

(司会：矢野 裕俊 - 武庫川女子大学)

1. 阿部 彩(首都大学東京)「子どもの自己肯定感の低下を防ぐ要因はなにか」
2. 小田川 華子(首都大学東京)「児童養護施設退所者の自己肯定感向上の契機」
3. 宮田 暢子(堺市こころの健康センター)「児童養護施設退所者の不利,困難,貧困を克服する手立て」
4. 田中 弘美(同志社大学大学院)・埋橋孝文「『生い立ちの整理』にみる子どもの自己肯定感をはぐくむ支援」

<質疑応答・ディスカッション>

Part 2 子どもの貧困への多様なアプローチ

(司会：埋橋 孝文)

1. 室住 眞麻子(帝塚山学院大学)「『子どもの貧困と母親の就業』の背景と背後」

2. 田中 聡子 (県立広島大学) 「反・子どもの貧困の実践から学ぶもの」
3. 山村 りつ (日本大学) 「児童養護施設で暮らす子どもたちと親のメンタルヘルス・イシュー」
4. 室田 信一 (首都大学東京) 「アメリカのヘッド・スタート事業から考える子どもの貧困対策と教育」
5. 劉 眞福 (プール学院大学) 「民からスタートした韓国スタイルの貧困児童プログラム」
<質疑応答・ディスカッション>

閉会のあいさつ：矢野 裕俊

問い合わせ：同志社大学社会福祉教育・研究支援センター事務局

E-mail derc-sw@mail.doshisha.ac.jp

Tel 075-251-4902 Fax 075-251-3028